



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 ブロードマインド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7343 URL <https://www.b-minded.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 清
 問合せ先責任者(役職名) 財務経理部長 (氏名) 石井 満 (TEL) 03 (5459) 3092
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,577	△3.7	435	231.4	449	185.6	237	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 352百万円(-%) 2025年3月期第3四半期 △13百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 41.69	円 銭 40.67
2025年3月期第3四半期	△1.18	—

(注) 2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、「(1) 連結経営成績(累計)」における2025年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年3月期第3四半期	百万円		百万円		%	
2025年3月期	5,182		3,970		76.8	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 3,977百万円 2025年3月期 3,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 42.00	円 銭 42.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	5,932,216株	2025年3月期	5,886,816株
2026年3月期3Q	205,249株	2025年3月期	165,249株
2026年3月期3Q	5,704,048株	2025年3月期3Q	5,590,455株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、日経平均株価が過去最高値を更新して株式市場が活況を呈したこと等を背景に、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られる一方で、継続する物価上昇や人手不足、さらには米国の関税政策をはじめとする不安定な国際情勢の影響による懸念等もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあり、生活者の中では足元の家計及び将来設計に対する不安感も益々醸成されつつあります。

経済環境や家計の「変化」をきっかけに多くのご相談をお寄せいただいたことに加え、資産形成に関する興味関心の高さ、及びマクロ経済環境の両面から資産形成に資する保険商品や投資商品については良好な販売環境にありました。

このような環境の下、コンサルティング組織の拡大を見据え、2025年4月には30名以上の新卒学生を採用し、第2四半期までの教育・育成を経て、第3四半期から稼働開始いたしました。また、従業員の生産性向上及び業務効率化を目的としたAIエージェントシステムの開発等を引き続き進めております。

以上を踏まえ、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、生命保険及び金融商品仲介領域を中心に手数料収入が伸展した一方で、前期とは異なり不動産開発・販売を第4四半期に計画している点、人材及びシステム投資を進めたこと、マネプロショップ事業の売却により、売上高3,577,859千円(前年同期比3.7%減)、営業利益435,475千円(同231.4%増)、経常利益449,927千円(同185.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益237,816千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6,590千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,780,399千円となり、前連結会計年度末に比べ189,042千円増加いたしました。これは主に販売用の不動産仕入等が進行したことにより、現金及び預金が995,589千円減少したものの、販売用不動産が839,896千円増加、仕掛販売用不動産が387,127千円増加したことによるものであります。固定資産は1,401,650千円となり、前連結会計年度末に比べ125,428千円減少いたしました。これは主に投資有価証券の取得等により投資その他の資産が276,993千円増加したものの、事業譲渡等により無形固定資産が312,230千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は5,182,050千円となり、前連結会計年度末に比べ63,613千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,093,594千円となり、前連結会計年度末に比べ2,291千円減少いたしました。これは主に運転資金需要等として短期借入金が250,000千円増加したものの、賞与の支給により賞与引当金が139,507千円減少、納税したことにより未払法人税等が93,840千円減少したこと等によるものであります。固定負債は118,309千円となり、前連結会計年度末に比べ16,577千円減少いたしました。これは主に長期借入金が19,264千円増加したものの、資産除去債務が35,841千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,211,903千円となり、前連結会計年度末に比べ18,868千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,970,147千円となり、前連結会計年度末に比べ82,481千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当により利益剰余金が240,305千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が237,816千円増加、その他有価証券評価差額金が125,350千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.8%(前連結会計年度末は75.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	1,983,173	987,583
売掛金	538,347	475,572
販売用不動産	450,670	1,290,567
仕掛販売用不動産	484,409	871,536
その他	134,759	155,142
貸倒引当金	△2	△2
流动資産合計	3,591,357	3,780,399
固定資産		
有形固定資産	428,252	338,060
無形固定資産		
のれん	167,034	8,015
その他	274,559	121,347
無形固定資産合計	441,593	129,363
投資その他の資産	657,233	934,227
固定資産合計	1,527,079	1,401,650
資産合計	5,118,437	5,182,050

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	250,000
1年内返済予定の長期借入金	1,392	—
未払法人税等	105,598	11,757
賞与引当金	246,707	107,199
返金負債	179,600	171,087
その他	562,587	553,548
流動負債合計	1,095,885	1,093,594
固定負債		
長期借入金	736	20,000
資産除去債務	134,150	98,309
固定負債合計	134,886	118,309
負債合計	1,230,772	1,211,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,196	655,131
資本剰余金	548,196	555,131
利益剰余金	2,820,670	2,818,180
自己株式	△132,663	△176,020
株主資本合計	3,884,400	3,852,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108	125,458
その他の包括利益累計額合計	108	125,458
新株予約権	120	98
非支配株主持分	3,035	△7,833
純資産合計	3,887,665	3,970,147
負債純資産合計	5,118,437	5,182,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,716,596	3,577,859
売上原価	262,411	4,082
売上総利益	3,454,185	3,573,777
販売費及び一般管理費	3,322,793	3,138,301
営業利益	131,392	435,475
営業外収益		
受取利息	151	1,697
受取配当金	143	265
持分法による投資利益	14,923	10,684
匿名組合投資利益	9,493	—
その他	2,106	3,015
営業外収益合計	26,819	15,663
営業外費用		
支払利息	37	427
株式交付費	478	310
その他	138	472
営業外費用合計	654	1,210
経常利益	157,557	449,927
特別利益		
投資有価証券売却益	16,744	—
特別利益合計	16,744	—
特別損失		
減損損失	25,448	7,768
本社移転費用	112,162	—
事務所移転費用	—	15,182
事業譲渡関連費用	—	11,597
その他	311	944
特別損失合計	137,922	35,493
税金等調整前四半期純利益	36,379	414,434
法人税、住民税及び事業税	57,503	79,124
法人税等調整額	△7,070	108,362
法人税等合計	50,432	187,487
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△14,053	226,947
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△7,462	△10,868
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△6,590	237,816

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,053	226,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54	125,350
その他の包括利益合計	54	125,350
四半期包括利益	△13,999	352,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,536	363,166
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,462	△10,868

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(収益認識基準の変更)

当社グループにおける生命保険代理店手数料及び損害保険代理店手数料については、顧客のニーズに応じて、保険会社に対し保険契約の取次を行う義務と、取り次いだ保険契約の維持保全管理を行う義務を負っております。

従来、保険契約から見込まれる履行義務に応じた代理店手数料の金額を収益として認識しておりましたが、当連結会計年度より、履行義務が充足した保険契約から獲得される確定した代理店手数料の金額を収益として認識する方法に変更いたしました。

この変更は、近年の著しい為替相場の変動を勘案し、主に為替相場の変動の影響を受ける外貨建保険契約に係る売上高等の管理方法の見直しを行い、業務プロセスが整備されたことを契機として収益認識基準を検討した結果、履行義務が充足した保険契約から獲得される確定した代理店手数料の金額を収益として認識する方法が経済的実態をより適切に反映することができると判断し、行つたものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ48,137千円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は50,586千円減少、1株当たり四半期純利益は9円05銭減少、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は8円65銭減少しており、前連結会計年度の売掛金は321,048千円増加、契約資産は574,673千円減少、繰延税金資産は3,980千円増加、契約負債は194,255千円減少、返金負債は13,000千円増加、利益剰余金は68,388千円減少しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は15,430千円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは、フィナンシャルパートナー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社グループは、フィナンシャルパートナー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	72,191千円	64,773千円
のれんの償却額	24,639	2,418